

平成 23 年 度

事業報告書

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

財団法人釜石・大槌地域産業育成センター

平成 23 年度事業報告書

財団法人釜石・大槌地域産業育成センター

東日本大震災により、当センターは大規模半壊となり建物が使用できない状況の中、釜石市のご配慮により、市庁舎を仮事務所として使用させて頂き、業務を再開することが出来た。

賛助会員をはじめ、管内の多くの中小企業者等が甚大な被害を受け、事業継続が困難な状況の中、当センターは地域産業支援機関として釜石市及び大槌町と一体となり国・県等の復旧支援施策を活用しながら、地域中小企業の復旧、再生に全力で取り組んだ。

1 震災後（～5 月）の取組み状況

震災後、職員等の安否確認及び育成センターの片付けを行い、3 月中旬より、民生支援（避難所の対応や物資提供等の配給）を行った。

4 月より、釜石市役所第 3 庁舎に仮事務所を設置し、釜石市や大槌町と連携し、地域企業の被害状況調査を実施。支援ニーズの分類や整理を行った。

2 国・県等の復旧・復興支援施策の活用支援

6 月より、国・県・市等による企業支援策（融資・補助金・税制優遇措置等）が出てきた事により、その情報提供や申請書の作成支援（主に補助金申請支援）を行った。

【申請支援及び取りまとめを行った主な復旧支援制度】

- 「中小企業等復旧・復興支援事業補助金（グループ補助金）」申請に係る、グループニング、申請書作成支援のほか、採択後の概算払請求書作成支援等、フォローアップ

※支援したグループ

釜石海産物生産販売グループ、釜石・大槌地区造船関連グループ、
立ち上がれ！ど真ん中・おおつち、三陸水産復興グループ

- 「水産加工事業者生産回復支援事業」申請に係る、申請書作成支援及び採択後の概算払請求書作成支援等
- 「中小企業被災資産修繕費補助金（修繕費補助金）」申請に係る、申請書作成支援
- 「仮施設設（事務所・店舗・工場）整備事業」に係る製造業のニーズ取りまとめ

上記の支援活動が認められ、経済産業省が認定する「被災中小企業の復旧・復興支援に係る貢献者」として表彰された。（平成 24 年 3 月）

3 機械・設備の調達支援

県内外企業、団体から中古機械設備、工具、事務机・椅子等を調達、被災企業へ斡旋・マッチングを実施

提供者①：KNF（北上ネットワークフォーラム）

提供設備：旋盤、フライス盤、溶接ロボット、工具、事務机、ロッカー

提供先：（有）釜石内燃機、石村工業（株）、岩間鉄工所、（株）三陸技研

提供者②：岩手県機械金属工業協同組合連合会

提供設備：事務机、椅子、ロッカー

提供先：会員企業、仮施設入居者等

提供者③：（株）富士古河 E&C、（株）ベスト

提供設備：スチーム洗浄機

提供先：釜石流通団地水産加工業（協）、（株）井戸商店、（株）平庄

その他、パソコン・プリンタ等の物資も調達し、被災した会員企業等へ提供した。

4 復興事業計画書の作成支援

事業再生、そして金融機関等からの融資のため、事業計画書を作成するためのセミナーを開催したほか、具体的な個別指導を行う専門家を派遣し、事業再建に向けた支援を行った。

「復興事業計画書作成セミナー」開催

日時：平成 23 年 10 月 25 日（火）

場所：釜石市役所第 4 庁舎 第 4 会議室

講師：土岐経営事務所 中小企業診断士 土岐徹朗 氏

参加者：15 名

5 かまいしキッチンカープロジェクト

震災で被災した飲食店等の事業者に対し、再起を図るきっかけづくりをし、新たな事業創出や被災地域の再生及び活性化を図る目的で、キッチンカープロジェクトを立ち上げ、移動販売車を安価で貸出し、飲食店事業者等に対する再生支援を行った。

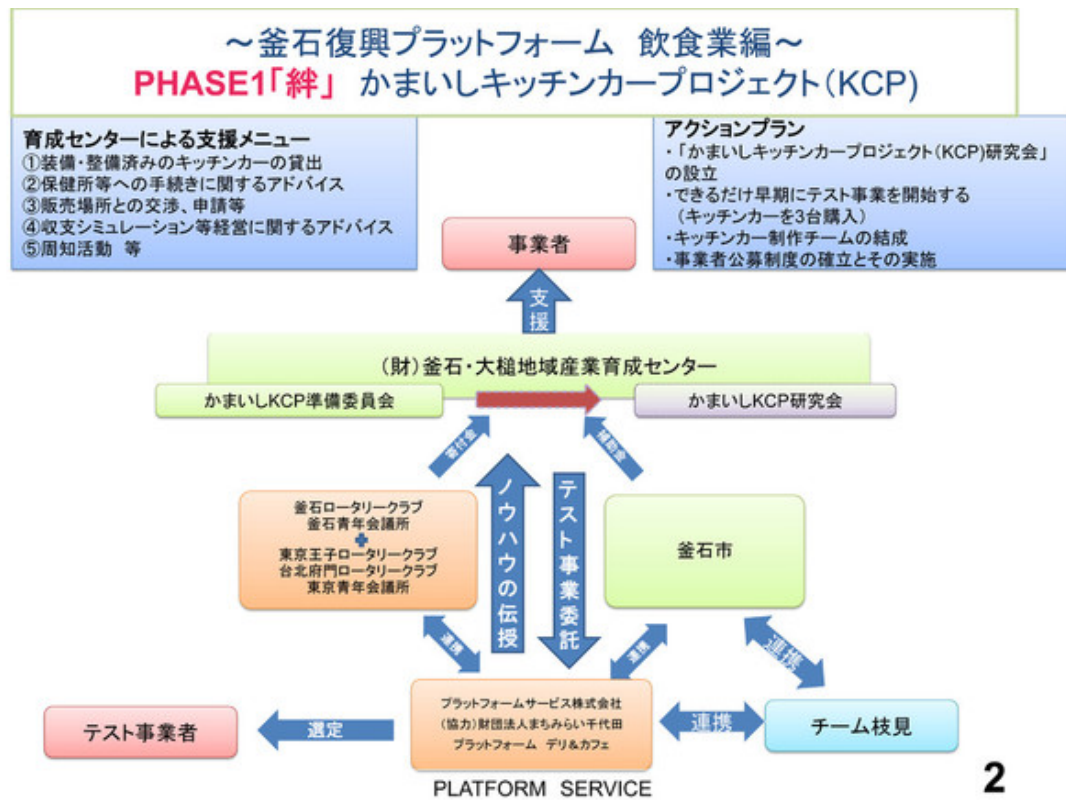
【実施事業者】

	事業者名	営業形態	主なメニュー
1	乾杯	ランチ、夜・屋台、イベント営業	ステーキ丼、屋台メニュー
2	新華園支店	ランチ、夜・屋台、イベント営業	ラーメン、餃子等
3	リバル	ランチ、夜・屋台、イベント営業	ホットドック、屋台メニュー
4	よつばや	ランチ、イベント営業	クレープ等
5	はまゆい	ランチ、イベント営業	ランチプレート、サルサ丼
6	和つつ	ランチ、夜・屋台、イベント営業	チキンカレー、屋台メニュー

また、キッチンカープロジェクトと連携を図り、移動販売車等の購入した事業者に対して、購入費用の一部を助成した。（助成金額：30 万円／件）

【助成事業者】

	事業者名	内 容
1	有限会社 廻船問屋マルワ	鮮魚等の配達及び販売
2	藤原鮮魚店	鮮魚等の配達及び販売
3	株式会社 岩崎商店	灯油の移動販売



2

6 展示会等での物販支援

● 「立ち上がれ！ど真ん中・おおつち」の物販支援として、下記の展示会にスタッフとして参加し、商品のPRのほか、首都圏のバイヤー等との面談を企画した。

① 「ファームエイド銀座」

日時：平成 23 年 10 月 2 日（日）

場所：紙パルプ会館（東京都銀座）

② 「食ウィーク 東北物産フェア」

日時：平成 23 年 11 月 26 日（土）～27 日（日）

場所：日本テレビ（東京都汐留）

- ③「三陸復興フェア」
日時：平成 24 年 3 月 2 日（金）～ 3 日（土）
場所：銀河プラザ（東京都銀座）
- 「ヤフー復興デパートメント」説明会の開催
- 「三陸きずな商店（北上市本通り商店街 被災地復興支援アンテナショップ）の出展者取りまとめ

7 企業復興交流会（企業交流プラザ）の開催

日時：平成 23 年 12 月 6 日（火） 15：00～
場所：ホテルサンルート釜石
内容：①海のものづくりシーズ発表（岩手大学、岩手県工業技術センター）
②コバルト合金の一般産業応用の可能性（いわて産業振興センター）
③復興支援事例紹介（産業育成センター）
④交流会
参加者：80 名

8 その他の事業について

上記の震災による被災事業者支援のほか、下記事業の実施により、釜石・大槌地域産業の底上げを図った。

①釜石市産業クラスター化支援事業（釜石市補助事業）

コバルト合金産業の基盤強化及びクラスター化を図るため、加工技術の向上や新技術の導入並びに新規用途開発等の支援を行った。研修会も開催した。

②ものづくり産業支援事業（沿岸広域振興局委託事業）

コーディネーター配置。気仙地区を含めた被災企業の復旧支援を実施。

③中小企業支援ネットワーク強化事業（東北経済産業局直轄事業）

中小企業支援ネットワークアドバイザーとの連携により、専門家派遣事業を実施した。

【実施企業及び回数】

(株)エイワ×3回、 雁部冷蔵(株)×3回、 (有)近藤商店×3回、
石村工業(株)×1回、 (株)プラネックス×1回、 (有)金弁商店×1回、
(有)浦田商店×1回、 よつばや×1回

④その他

「プロ野球 楽天イーグルス 公式戦」の招待

連携先：NZクライストチャーチ在住の日本人（及川孝信氏）を発起人とする会

招待者：賛助会員を中心とする親子 50 組（計 100 名）

観戦日：平成 23 年 7 月 2 日（土）